バ保連ニュース(日本バプテスト保育連盟　発行)
～バプテストのバトンをつないで～ 2023 年 11 月　VOL.10

「光の子として歩みなさい。」

エフェソの信徒への手紙５章８節

エフェソの信徒への手紙５章６節から、神はパウロを通してエフェソの信徒たちに光の子として生きる」よう語られます。み言葉の中には、「光の子」と「闇の子」の対比、そして神は人々が「光の子」すなわち「神の子」へとなるよう願われている様子が分かります。神は、偶像崇拝と金銭欲に影響されていたエフェソの人々を主イエスへと導き、ご自身を礼拝するよう願ったのです。本物の救いと平安を与える為です。このみ言葉は、現代日本に生きる私たちにも語られています。私たちも「光の子」として、主イエスと共に歩みましょう。

さて、光の子幼稚園は１９４９年に創立、１９８１年に学法化され、２０１６年には認定こども園に移行しました。園は、「光の子として歩むこと」をテーマとし、「子どもの個性と創造性をのばし、強い身体と誠実な心を育てること」を教育方針としています。私はチャプレン兼園長として毎週の CS でパペットを用い、先生や子どもたちに聖書のお話をし

ています。また、幹事（保護者）会、職員会議また未就園児教室の折にも聖書のお話の時間を取っています。特に、職員会議の時間には「キリスト教保育」についても学び合いをしています。これからも、収穫の主が多くの収穫物を与えて下さることを信じて聖書のみ言葉を、機会を用いて蒔き続けて行きます。現状では、キリスト者保育者（ミッションスクールを担う後継者）が少ない状況でもありので、神様がそのような人々を生み出して、与えて下さることも祈っております。

最後になりますが、「三つ子の魂百まで」と言いますが、幼き日にイエス様と出会い、み言葉に触れる人生は素晴らしいものであると信じます。これからも幼稚園は教会と協働し、教会はもちろん子ども・保護者・教職員・地域が祝福されることを願います。そして、私たちの教会・園に関わる方々の中から「光の子」が起こされるよう祈り、働いて参りたいと思います。これからもバ保連の皆様、連盟の諸教会の皆様のお祈りとお支えを宜しくお願いします。

大牟田市　光の子幼稚園　園長　浦肇

日本バプテスト保育連盟の歴史

日本バプテスト保育連盟(通称:バ保連)は、日本バプテスト連盟発足直後第４回連盟年次総会(1950 年)で結成が決議されました。

当初、幼稚園・保育園の開設や設備(ﾋﾟｱﾉ等)充実の補助等をﾌｫｰﾘﾝﾐｯｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ(American Board of Commissioners for Foreign Mission から受ける為の仲介的な働きを行っていました。

その後、幼児教育充実発展に伴い学校法人化の課題等に関わり今日に至っています。

２０２２年度役員

・会　長：田中秀一　シオン山教会
　(北九州市　愛の園保育園　園長)
・副会長：久保田信人　和歌山ﾊﾞﾌﾟﾃｽﾄ教会
　(和歌山市　和歌山ひかり幼稚園　副園長)
・役　員：石垣慶子　仙台基督教会
　(仙台市　仙台ﾊﾞﾌﾟﾃｽﾄ教会幼稚園　園長)
・役　員：中島美香　目白ケ丘教会
　(新宿区　目白ヶ丘幼稚園　園長)
・事務局：中條信治　宮崎キリスト教会
　(宮崎市　みくに幼稚園　副園長)
　宮崎市吉村町北原 1405-15
　TEL0985-29-5451

ご支援を頂ければ幸いです

日本バプテスト保育連盟は、イエス様が大切にされた最も小さきこどものために働かれる保育者の研修や情報交換、情報提供のため、各園からの会費よって運営されています。

我々の理念にご賛同いただき、運営に対する献金をお献げ頂ければ幸いです。

☆振込先・ゆうちょ銀行
　記号：１７４７０
　番号：８３５５５８５１
・他行から
　店名：七四八(店番７４８)
　普通：８３５５５８５
・名前：日本バプテスト保育連盟
　(ﾆﾎﾝﾊﾞﾌﾟﾃｽﾄﾎｲｸﾚﾝﾒｲ)

・祈りの課題

①幼な子と保育者の救いのために。

②保護者に子育ての喜びと安心を。

③若者をキリスト教保育に送り出す。

皆さまの祈りに加えて頂ければ幸いです。

お知らせ

・日本バプテスト保育連盟ＨＰを立ち上げております。ＵＲＬは https://bahoren.com/です。ご覧いただければ幸いです。ＱＲコードからもＨＰへ移動することが出来ます。

・８月２２日（木）２０２３年度日本バプテスト保育連盟総会及び第１回設置者園長協議会（対面とオンライン）を開催しました。また２３日（金）愛の薗保育園園見学研修会を行ないました。のべ３２名の先生方にご参加いただきました。

開会礼拝では、浦和キリスト教会廣島尚牧師から「祝福が及ぶために」という題で宣教を頂きました。

懇親会では交わりと意見交換が行われました。参加いただいた皆様、心より感謝いたします。

今年度中にもう一度、設置者園長協議会（オンライン）を開催する予定です。

その際には、教会の方々もご参加いただけたら幸いです。

・当連盟顧問、麦野賦先生がお怪我により療養中です。一日でも早い回復をお祈りください。

園紹介　　宗教法人泉バプテスト教会附属　いづみ幼稚園

地はおのずから実を結ばせる

いづみ幼稚園は、1949 年に EB ドージャー宣教師によってその自宅で始められました。爾来 74 年、東京都世田谷区下馬の地で保育を続け 2000 人超の卒業生を輩出しています。

現在の園の特徴を方向づけたのは 1966 年より 21 年間にわたって幼稚園の園長と牧師を兼任された葛生良一さんです。それは「神が泥んこになって手作りで世界を創られた」（創世記 2 章）という精神に裏打ちされていると思います。

いづみ幼稚園はよく園外保育を行います。年中組から一泊お泊りとケーブルカーを用いての高尾山登山があり、それが年長組の二泊アウトドアキャンプと徒歩のみの高尾山登山に繋がります。日常保育の中でも豊富な近隣公園を用います。仲間と共に食べ共に歩くことを大切にしています。出エジプトの旅のようです。

包丁も鋸も錐もマッチも使わせます。安全な使い方を覚えれば道具は便利だからです。お弁当を布巾結びで包むことから登山靴の紐靴の結び方へ、ゼリーを混ぜることから飯盒炊爨へ。自分の体を用いる生活力を養っています。絵本は必ず毎日 2 冊以上、園外に行っても読みます。良質の本が蔵書としてきれいに保管されています。

毎日のクラス礼拝で賛美歌と祈りに、そして毎月の合同礼拝やアドベント礼拝でさらに聖書に親しみます。よく歩くことで体幹が養われているので集中して座ることができます。自分の頭で考え意見を述べることが重要です。

みんなでみんなを育て、みんなでみんなが育つ。

成長させてくださる神に感謝。